

－第8回支援本部会議について－

- 1 開催日時 平成 23 年 4 月 5 日（火） 午後 5 時 30 分から
- 2 場 所 特別会議室
- 3 出席者 別紙参照
- 4 決定事項 平成 23 年度支援本部体制についての了承（設置要綱参照）
- 5 確認及び報告事項
 - (1)被災地状況調査関係について
 - ・3 月 31 日（木）から 4 月 2 日（土）までの間、大槌町調査及び第 3 次支援物資（発電機 9 台・衣料品・サージカルマスク・市民メッセージ等）の搬送を実施した。
 - ・市民からの受け付けをした新品の衣類、電気製品等については 3 月 28 日（月）及び 31 日（木）に大船渡市、大槌町それぞれへ発送済み。衣料品、靴下等の受付は継続中。
 - ・4 月 1 日（金）から 4 日（月）までの間、大船渡市にて職員および給食調理員 3 名で豚汁の炊き出し（2,000 食）及び子ども支援、健康相談等の支援を実施した。
 - ・市民交流部が避難所運営支援、環境部がガレキ処理支援をそれぞれ実施した。
 - ・3 月 28 日（月）から 4 月 2 日（土）までの間、南三陸町にて市立病院の医師、事務員 4 名で口腔医療支援を実施した。
 - (2)消防救助支援関係
 - ・第 7 次の派遣部隊（6 名）が、4 月 3 日（日）に出発した。
4 月末までに第 12 次隊までの派遣を実施予定。
 - (3)住宅支援関係について
 - ・被災者支援のための住宅供給については、4 月 4 日（月）17 時現在、提供可能件数 15 件中、17 件の申し込みを受け入居者 7 件、返還 2 件、入居予定 1 件、手続未完了 1 件、保留・辞退 6 件、受入可能残 6 件。
 - (4)その他確認事項
 - ・ハローワークにおける東北地方太平洋沖地震関連雇用支援相談窓口（震災特別相談窓口）の設置の情報提供有り。（3 月 29 日～）
 - ・大船渡市へ 宝塚市の国際姉妹都市ウィーン市から折鶴・メッセージを届けた。
 - ・4 月 1 日（金）に新規採用職員が市長、山下副市長とともに、宝塚駅、逆瀬川駅で募金活動を行った。集まった 214,291 円は日本赤十字社を通じ被災地へ届ける。
 - ・市民からの義援金が、4 月 5 日（火）現在 4,100,573 円集まり、そのうち日本赤十字社へ第 1 回目として 400 万円送金する。
 - (5)今後の取り組み
 - ・県市町村振興課から職員派遣の要請有り。4 月 8 日（金）～17 日（日）避難所運営支援関係。総務部より 2 名派遣する。
 - ・全国市長会より職員の派遣要請が有った。宝塚市は、関わりの深い大船渡市に短期派遣を 2 名予定。時期は 4 月下旬から 5 月下旬。追って各部に、人選をお願いする。
 - ・早急に、本市に避難して来る被災者への見舞金制度の設置について検討する。

- ・大槌町など被災地の要望を確認し、市民の皆様よりいただいた物資を含め、近日中に4次支援物資の搬送を実施する。
- ・市長が、大船渡市、大槌町に訪問する予定がある。決定し次第お知らせする。

(6) 市長から市民へのメッセージ

- ・4月5日（火）放送のFM宝塚に出演された際に、大船渡市など被災地の住民を励ますための「希望応援隊」を市民から募集したいというメッセージを送った。

6 問合せ先

災害支援担当

TEL 0797-77-9118（直通）

(別紙)

第8回支援会議出席者名簿

本部長	中川市長
	山下副市長
	伊達教育長
	南上下水道事業管理者
本部員	理事
	技監
	病院副事業管理者
	企画経営部長
	市民交流部長
	総務部長
	都市安全部長
	都市整備部長
	健康福祉部長
	子ども未来部長
	環境部長
	産業文化部長
	消防長
	議会事務局長
	管理部長
	学校教育部長
社会教育部長	
会計管理者	